

2019年春季ロスプリベンションセミナー

2019年春季は、「安全行動の心理学的アプローチ」と「サイバーリスクとサイバーセキュリティ」の2テーマにてセミナーを開催することとなりました。「安全行動の心理学的アプローチ」については、注目される船員のメンタルヘルスや安全への取り組みにあたり、外部講師をお招きし失敗事例・成功事例をご紹介しながら解説する内容となっております。また「サイバーリスクとサイバーセキュリティ」は、2018年5月に発行したガイドの内容と最近の事例を紹介する予定です。

「安全行動の心理学的アプローチ」

＝セミナー構成＝

1	メンタルヘルス「近頃の若いもんは」	15分	
2	歴史観と心理学の必要性	30分	
3	安全・安心とありがちな不安全行動の心理	30分	
4	やる気スイッチとコントロールのあり方	30分	計 105分

＝セミナーの一部紹介＝

元 国土交通省 神戸運輸監理部 次席外国船舶監督官の筒井氏をお招きし、ライフジャケット着用の行政指導や PSC 検査でのご経験を踏まえて、ありがちな不安全行動の心理とそのメカニズムや船員のメンタルヘルスや安全への取り組みのヒントをご説明いたします。

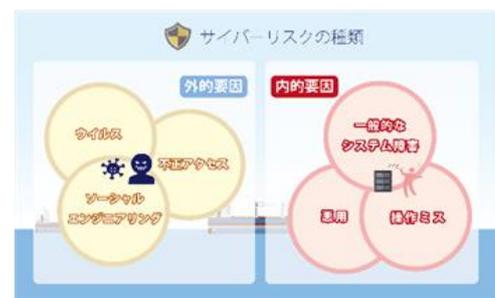
「サイバーリスクとサイバーセキュリティ」

＝セミナー構成＝

1	事例紹介	15分	
2	想定事故シナリオと P&I 保険カバー	15分	
3	サイバーセキュリティ対策の準備	20分	計 50分

＝セミナーの一部紹介＝

海上におけるサイバーリスクの脅威は日々増加しており、日々増加する海上におけるサイバーリスクとサイバーセキュリティ対策と最近の事例をロスプリベンションガイド第42号の内容に沿ってご説明いたします。



各テーマともに日々の船舶の安全運航をサポートする皆様の一助となるような内容を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

以上